

ご家族の皆様と お話したいこと

皆様とご相談するために、現在の状況と、
起こりうることをまとめました。これからの
ことについては、この紙をお持ち帰りになっ
てご家族でお話し合いをしてくださって
もけっこうです。ご心配、ご不明なことは
なんでもご遠慮なく、主治医・看護師に
ご相談ください。

機能の障害と処置



脳の機能がすべて失われていると考えられます。

- 痛みなどの刺激にまったく反応がない。
- 昏睡状態にある。
- 記憶、感情、運動の命令などの機能が失われている。
- 呼吸・循環機能の調整などの機能が失われている。



ご自身で呼吸することができません。

人工呼吸器を使用しないと呼吸ができない状況です。



心臓の機能が低下しています。

心臓を動かすために、現在、最大限の薬剤を使用せざるを得ない状況です。

その他

(障害されている機能、症状など)

回復の見込み

できる限りの処置を施しておりますが、残念ながら回復の見込みはありません。

起こりうる事態

- ・ 急激な血圧の低下
- ・ 突然の心臓停止
- ・ 肺炎、敗血症などの重篤な感染症等

その他

ご意思をお聞かせください

これより先はご意思の確認が必要な段階です。
ご本人が「万一のときはこうしてほしい」とおっしゃっていたことがあれば医師にお伝えください。また、ご家族のご希望をお伝えください。

- 命の続く限り最後まで処置してほしい。
- 回復の見込みがないのなら、処置はやめてほしい。

ご本人のご意思をご確認ください

- ご本人が免許証・保険証などで臓器提供の意思表示をしている。
(臓器・組織提供について詳しい話を聞きたい方はお知らせください)

